

日時 2018年6月20日(水) 12:35~13:15

場所 文学館 L-4 教室

出席者 矢野、高地、藤田、景山(書記)、中村、佐藤(書記)

欠席者 北川、松本

※副委員長以下アルファベット順・敬称略

<報告>

・定例総会について

議長：奥野先生 副議長：徳永さん 書記：与那嶺先生、佐伯さん

高地さんが業務都合で欠席 → 新入会員の紹介は矢野委員長に変更

・常務委員会懇談会 7月2日(月) 12:00~@理事室

話す内容のポイントをまとめておいた方がいいのでは。

執行委員以外の出席希望者について→出席もしくは、言いたいことを執行委員に伝えるように依頼済

<議事>

① 総会準備確認(資料提出締切:6/22)

・「要求項目」については明確にしたほうがいいのでは(中村先生)。

・「管理職」の一般職の職務を決定する裁量が大きいため、そこに問題提起をしたいのが、今回要求項目の理由。

・職員研修(SD研修)は、場当たりのものでは?だから研修をしろという要求でも違う。

・管理職が、一般職やそのほかの職種の処遇の格差・責任範囲を認識してください。

・業務分掌がある部署とない部署がある(専任の担当部分が総合職/一般職の分掌ができていないのでは。上長に任せているというのであれば、各部署の職務内容とその分掌・管理を上長がしっかりする。)

・雇用形態と給与に見合った職務内容を割り振るよう管理職を指導すること。経営陣はどのような指導をしたかを組合に回答すること。(これで確定!)

・「雇い止め」の廃止を要求。

5年の文言は省く。

今回は主に職員さんに関しての雇い止めを廃止の要求。

業務の継続性を担保し、専任教職員の働きやすい環境を維持するためにも、非正規の「雇い止め」を廃止すること(これで確定!)

② レクリエーション

・(資料あり:藤田さん作成):学内実施案と比較検討した結果、名鉄観光さんを変えて、藤田さん・矢野委員長と話し合うという方針に決定。

以上